

Q 前橋市の令和5年度決算を家計簿にしてみると、どうなりますか？

A 市税などを年収500万円とした場合、次のようになります。

収 入				
令和5年度一般会計決算(年額)		家計にたとえた場合(年額)		割合
自主財源	市税など	734億9,873万円	年収	500万円 47.0%
	基金取崩	44億7,275万円	預金引き出し	30万円 2.9%
依存財源	国・県支出金、交付税など	697億9,045万円	親からの援助	475万円 44.6%
	市債	86億5,430万円	ローン借入れ	59万円 5.5%
合 計		1,564億1,623万円	合 計	1,064万円

支 出				
令和5年度一般会計決算(年額)		家計にたとえた場合(年額)		割合
義務的経費	人件費	208億9,420万円	食費、通信・交通費など	142万円 13.8%
	扶助費	397億138万円	医療費・保険料など	270万円 26.2%
	公債費	158億4,317万円	ローン返済	108万円 10.5%
物件費		220億2,322万円	光熱費、被服費など	150万円 14.5%
投資的経費・維持補修費		184億7,582万円	自宅修繕・車購入など	126万円 12.2%
補助費等		133億2,391万円	クラブ活動費など	91万円 8.8%
繰出金		123億4,083万円	子どもへの仕送り	84万円 8.1%
積立金・投資及び出資金・貸付金		89億9,321万円	貯金	61万円 5.9%
合 計		1,515億9,573万円	合 計	1,032万円

繰 越 金				
令和5年度一般会計決算(年額)		家計にたとえた場合(年額)		割合
繰越明許費及び事故繰越し繰越額		12億8,130万円	カード引去確定額	8万円 26.6%
財政調整基金等積立		20億円	貯金	14万円 41.5%
令和4年度予算繰越		15億3,920万円	財布残金	10万円 31.9%
合 計		48億2,050万円	合 計	32万円

- 収入では、自主財源である「年収・預金引き出し」が49.9%に対し、国・県支出金等である「親からの援助」が44.6%も占めました。これは、国の仕事を市が代わって行っているものなどがあるからです。
- 支出では、「医療費・保険料など」が昨年度から増加し、26.2%を占めました。
- 繰越金については、借金返済や経済状況の変化に備えて、41.5%を貯金しました。

※この家計簿は、令和5年度一般会計決算をベースに、市税などの自主財源（779億7,148万円）を年収500万円として、これを基準に各費目を一般家庭の項目に置き換えたものです。
※数字は、集計の都合上、端数整理をしています。